

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 5-1-3	事務事業名 ふれあいのまちづくり事業	所管部課 健康福祉部 生活福祉課
----------------	-----------------------	---------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等	
	地域のつながりが希薄化し、少子高齢化、高層マンションの増加、一人暮らし高齢者の増加などにより、孤立死や虐待に代表される、地域での孤立が大きな問題となっている中で、地域にお住まいの方が、様々な立場の人との交流を進め、助け合える関係を作るとともに、行政、関係機関、団体等との連携のもと、地域の状況に応じて、住民自らの創意と工夫によって、様々な生活課題を解決していける地域社会を目指すことを目的とする。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領	
	事業内容・実施方法等／補助の概要：補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する		
	【事業内容・実施方法等】 本事業の実施主体は社会福祉協議会で、市は補助金を交付している。社会福祉協議会では、地域で支えあい、助けあいのできるまちづくりを進めるために、小学校の通学区域ごとに「ふれあいのまちづくり住民懇談会(20団体)」を組織し、地域ごとのまちづくり活動を行っている。また、地域で活動を行う団体等の活動の場として、拠点整備(市内7か所:貸貸)を実施している。「ふれあいのまちづくり住民懇談会」では、「サロン活動」、「防災防犯への取組」、「見守り活動」のほか、子育て中の方、高齢者、障害のある方、ご家族を介護している方などの生活上のちょっとしたお困りごとを地域の人で解決する「ふれまち助け合い活動(8/20団体)」などを実施している。 【補助内訳】 人件費:10/10、事業費:4/5、拠点家賃:50,000円/1拠月月額 (予算事業名:03.01.01.10 地域社会福祉協議会事業費)		
事業開始時期	平成13 年度	実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

項目	単位	25年度	26年度	27年度	28年度
事業費(A)		57,420	59,547	51,207	51,609
財源内訳	国庫支出金・都支出金				
	地方債	千円			
	その他 ()				
	一般財源		57,420	59,547	51,207
所要人員(B)	人				
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	0	0	0	0
臨時職員賃金等(C')	千円				
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	57,420	59,547	51,207	51,609
単位当たりコスト					
(E)=(D)/ (住民懇談会活動件数(20団体))	千円	85	77	74	

活動等指標	単位	25年度	26年度	27年度	28年度
①住民懇談会活動件数(20団体) 実績値	件	676	778	690	
②地域拠点活動件数(団体) 実績値	件	1,733	1,892	2,166	
《指標の説明・数値変化の理由 など》					
①サロン活動など。26年度→27年度の減は、代表者の交代による、活動の見直しなどによる。					
②拠点の開設日数					
成果指標	単位	25年度	26年度	27年度	28年度
一次 ふれまちサポーター人数	目標値				
	実績値	人	290	338	316
二次	目標値				
	実績値				
《指標の説明・数値変化の理由 など》					

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	平成25年に本市が実施したアンケート調査では、隣近所の関係が希薄になるのを防ぎ交流を増やすために、イベント等のきっかけづくりや場所の確保をしてほしいとの声がある。(第3期地域福祉計画地区懇談会)	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	サロン活動 小平市:すくすく広場(子育て)、ほのぼの広場(高齢者)等 東村山市:ふれあいいいききサロン、ふれあい交流サロン(高齢者)、親子サロンさくらんぼ(子育て) 地域活動拠点:清瀬市・東久留米市は未実施。
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	一部ささえあいネットワーク事業(高齢者支援課)と類似している。

【一次評価】

検証項目		ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充	<p>社会福祉協議会では、地域コミュニティの再構築が求められる中で、小学校区ごとに住民懇談会を組織し、小地域福祉活動の充実を図っている。「いざというとき助け合える関係」、「孤立することなく、ちょっとした助け合いができる関係」などの地域づくりを実施している事業であり、今後も継続して実施する必要があると考えている。また、本事業で組織されている「ふれまち住民懇談会」は、本市の行う地域づくりなどの他の事業にも積極的に参加、協力をしている。</p> <p>市内7か所での地域拠点活動では、平成28年度から介護保険制度改正に伴う生活支援サービス訪問Bにあたる「ふれまち助け合い活動」や、通所Bにあたる「サロン活動」の拠点としての新たな役割も担っている。</p> <p>事業開始から10年以上が経過し、環境の変化等への対応や事業の充実が求められている。また、高齢者支援課で実施している「ささえあいネットワーク事業」との一部類似活動の整理や統合について、市民サービス向上の視点から検討する必要があると認識している。ただし、高齢者の見守りといった部分は類似しているが、「ふれあいのまちづくり事業」では高齢者以外も広く対象としていること、事業の目的に違いがあることなどがあり、一定の整理も伴うため慎重に検討する必要がある。</p>
	事業の必要性	2	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施	
	事業主体の妥当性	2	<input type="checkbox"/> 改善・見直し	
B	直接のサービスの相手方	3	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し	
	事業内容等の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 休止	
	受益者負担の適切さ	3	<input type="checkbox"/> 廃止	
C	市民ニーズの把握	2	<input type="checkbox"/> 廃止	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目		ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充	<p>近年の災害や防犯の観点からも、地域の「つながり」は必要であると認識するところであり、本事業は、今後さらにその重要性が高まると考えられる。また、活動拠点が7箇所に加え、新たな取組も実施されるなど、地域の課題解決に向けた役割を担う事業として、評価できる。</p> <p>しかし、平成23年度の事務事業評価において、類似事業として指摘されている「ささえあいネットワーク事業」との関係性の整理について指摘されていたところであり、見直しが図られていない。</p> <p>今後は、地域住民の視点から「ほっとネットステーション事業」を含めた類似事業の統合・整理を行うとともに、参加する世代の拡充や住民と地域との関わり方の見直しなどを進め、効果の高い事業展開を図りたい。</p>
	事業の必要性	2	<input type="checkbox"/> 継続実施	
	事業主体の妥当性	2	<input type="checkbox"/> 改善・見直し	
B	直接のサービスの相手方	3	<input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し	
	事業内容等の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 休止	
	受益者負担の適切さ	3	<input type="checkbox"/> 廃止	
C	市民ニーズの把握	2	<input type="checkbox"/> 廃止	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【外部評価】

外部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	(対象外)

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>地域に住んでいる方が様々な立場の人と交流を進め、助け合える関係づくりにより、地域における生活課題の解決に向けて取り組む本事業は、地域のつながりが希薄化している現代において、重要な役割を担っていると認識している。</p> <p>しかしながら、対象や事業主体などに違いはあるものの、「ささえあいネットワーク事業」や「ほっとネットステーション事業」などと類似した部分があるため、地域住民の視点から見た場合の支援体制に分かりづらさがある。そのため、それぞれのネットワークを発展させながら連携を深めるとともに、将来の地域包括ケアシステムの構築における地域づくりに向けて、関係機関や庁内他部署との調整を図り、事業の再構築も視野に検討を進めたい。</p>

【改善の方向性・スケジュールと改善実施にあたっての課題】

改善の方向性・スケジュール	◇平成29・30年度 第4期地域福祉計画の策定作業の中で、事業の検討を行う。
---------------	---